

# いちおし 富士見

カラダにやさしく 栄養たっぷりの小松菜を食卓へ



▲田中 克弥さん

年間を通して、店頭で見られる小松菜は、耐寒性が強く冬が旬ですが、春先まで甘みが増しておいしいだけ野菜です。今回ご紹介する水子の田中弥一さんの畑でも現在、霜にあたり甘みが増した露地栽培の小松菜が最盛期を迎え、出荷作業に忙しい毎日を送っています。1日平均、約100束を箱詰めして、JAいるま野を通じて出荷しています。

後継者の克弥さんは、就農1年目の若手農業者です。大学卒業後、6年間勤務した会社を辞め、昨年4月から父親の指導で栽培技術を学び、家族そろって、自慢の小松菜を作るため、毎日試行錯誤を重ねています。



▲葉は肉厚でやわらかく、甘みたっぷり...

## 青菜の代表格・自慢の小松菜



▲茎がまっすぐで強く、葉色の濃い冬用品種の小松菜『みなみ』が70アールの畑で栽培されます

将来は一人前の小松菜職人として、先祖代々引き継がれてきた畑を守り、「あの畑で作っているなら安心」と思ってもらえるようにがんばります」と話す笑顔が頼もしく見えました。小松菜は、アクが少ないので湯通ししなくても使え、和風にも洋風にも合う便利な食材です。

田中さん一家が丹精込めて作る小松菜は、今日も家族の温もりに包まれて、すくすく育っています。

問合せ／産業振興課 ☎243

新鮮で食味の良い小松菜を作るには、肥よくな畑が必要で、土づくりが決め手と話されます。また、苦味やアクが出ないように、水の管理にも手が抜けません。害虫被害を防ぐため、夏には寒冷紗かんれいしゃを掛けて対策しています。

## Young 21

※記載の学年は平成25年度のものです。



あおき じゅりあ  
青木 樹莉亜さん  
水谷中学校 3年

題「成長の階段」

|| 先生から一言 ||  
自分の内面を見つめ、さまざまな素材を活かして表現した質の高い作品となりました。



こおれ  
小牟礼 大地さん  
ふじみ野小学校 1年

|| 先生から一言 ||  
大きな滑り台や2階に行くためにジャンプ台を作るなど工夫していました。

題「大きなすべりだいのあるいえ」



## 人口と世帯数

(3月1日現在)

人口… 108,571人 (前月比 +43人)

男 54,294人 (前月比 +13人)

女 54,277人 (前月比 +30人)

世帯数… 47,621世帯 (前月比 +5世帯)

●編集 総務部秘書広報課 ●発行 富士見市(月1回1日発行)

〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地の1

☎049-251-2711

市ホームページ <http://www.city.fujimi.saitama.jp/>

携帯版アドレス <http://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile>



携帯版

再生紙使用